

教科	介護過程	学科・学年	社会福祉科・2年	単位数	2単位
目標	1 利用者に応じた適切な介護サービスの提供には、介護過程が必要なことを理解する。 2 介護過程の一連の流れを理解する。 3 介護過程の各要素を理解し、介護従事者として求められる視点や能力を身につける。 4 事例演習を通して、介護過程に基づく介護の展開方法を具体的に理解する。				
評価方法	・授業等における課題の遂行状況等で態度や意欲を評価する。 ・定期テスト等における得点によって、理解度を評価する。 ・事例演習の遂行状況によって、思考力や判断力を評価する。				
評価観点	【関心・意欲・態度】介護過程に基づく介護実践の展開に興味・関心を持ち、進んで演習等の課題に取り組むことができる。 【思考・判断】介護過程の各要素や一連の流れを事例と照合しながら、介護を組み立てることができる。 【技能・表現】事例から得られた課題を既習得の知識や技術と結び付け、実践的に解決する技術を身につけることができる。 【知識・理解】介護過程の概要やその展開の仕方、適切な視点の向け方、重要性等について理解できる。				
使用教科書	介護過程（メヂカルフレンド社）				
使用副教材	なし				
月	学習内容	学習のねらい	学習活動		
4	オリエンテーション 1 介護過程の意義 (1)介護過程とは何か (2)介護過程の構成要素と定義	☐ シラバスの活用の仕方を理解する ☐ 『介護過程』の学習の仕方を理解する ☐ 介護過程の概要を知り、課題に対する原因の見つけ方を理解している。 ☐ 介護過程にはどのような段階があり、どう関連するのか理解している。	・授業用ファイルの作成 ☐ ・授業プリント作成 ☐		
5	(3)介護実践における介護過程の意義	☐ 介護実践では介護過程がどのような意義をもつか理解している。	・中間テスト [点]		
6	2 介護過程におけるニーズ (1)介護福祉士の役割 (2)生活上のニーズ	☐ 介護福祉士の仕事の特徴について理解している。 ☐ 要望とニーズの違いを理解している。	・授業プリント作成 ☐ ・事例学習 ☐		
7	(3)ニーズをめぐる議論 (4)介護過程とICFの関係	☐ ニーズのとらえ方について理解している。 ☐ 介護過程とICFの関係について理解している。	・期末テスト [点] ・事例学習 ☐		
反省	自己評価 A ☐ B ☐ C ☐				

9	3 介護過程におけるアセスメント (1) アセスメントとは	☐ アセスメントの概要について理解している。	・授業プリント作成 ☐ ・事例学習
10	(2) 情報収集 (3) 情報の判断	☐ より質の高い情報を得るためのポイントを理解している。 ☐ 集めた情報を判断して、ニーズ(課題)を整理することができる。 ☐ ニーズの明記について理解している。	・中間テスト [点]
11	(4) ニーズ(課題)の優先順位の検討	☐ ニーズ(課題)の優先順位のつけ方を整理することができる。	・授業プリント作成 ☐
12	4 介護計画① (1) 介護計画の意義 (2) 介護保険制度における介護計画の位置づけ (3) 介護計画に含まれるべき要素	☐ 介護計画の意義について理解している。 ☐ 介護計画と介護支援専門員が作成するケアプランの関係を理解している。 ☐ 介護計画に含む内容はどのようなものがあるか理解している。	・期末テスト [点]
反省	自己評価 A ☐ B ☐ C ☐		
1	5 介護計画② (1) 介護計画の例	☐ 事例を用いて介護過程を展開する目的、効果を理解している。	・授業プリント作成 ☐
2		☐ 情報収集、解釈、関連づけ、統合化、課題を明確化することができる。	・学年末テスト [点]
3		☐ アセスメントの結果によって、利用者の生活が大きく変化することを理解している。	・事例学習 ☐
反省	自己評価 A ☐ B ☐ C ☐		